モニタリングポストによる空間線量測定結果（平成２２年８月分）

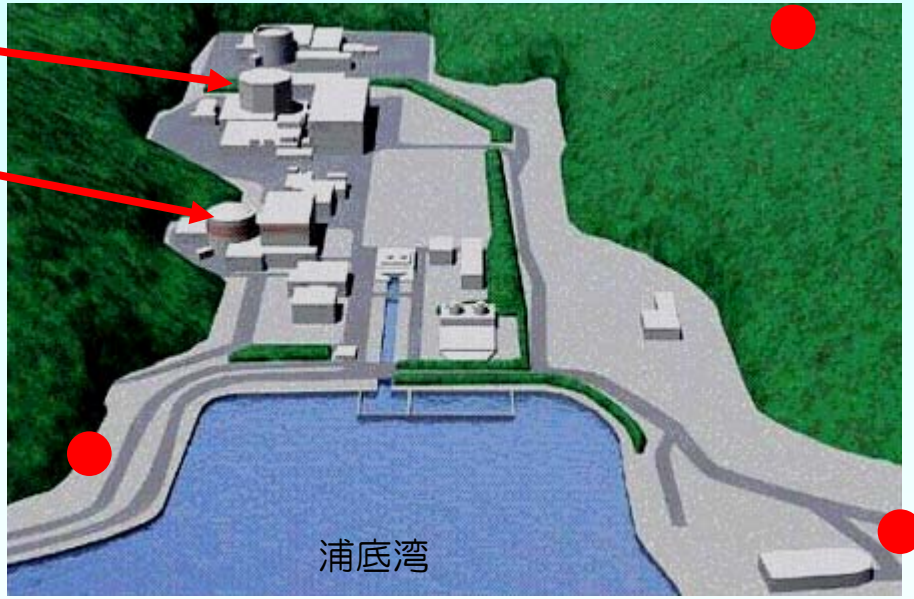
モニタリングポスト・・・・発電所敷地境界において連続的に空間の放射線量を測定するシステムです。
（原子力災害対策特別措置法第１１条に基づく放射線測定設備）

※　数値は1時間あたりの放射線の量を表しています。

２号機（加圧水型原子炉）
《運転中》

１号機（沸騰水型原子炉）
《運転中》

※平成２２年８月３１日現在



立石方向モニタリングポスト

月間平均値	８２．５ nGy/h
月間最大値	９４．５ nGy/h
月間最小値	７８．５ nGy/h

浦底方向モニタリングポスト

月間平均値	８２．３ nGy/h
月間最大値	９５．１ nGy/h
月間最小値	７８．３ nGy/h

猪ヶ池方向モニタリングポスト

月間平均値	８３．７ nGy/h
月間最大値	９５．９ nGy/h
月間最小値	７８．４ nGy/h

測定結果・・・・発電所に起因する線量の上昇はありませんでした。

なお、最大値は降雨時に発生したものです。

日本原子力発電株式会社